

平成23年8月23日

広島大学平和構築連携融合事業（HiPeC II）

ハイペック国際平和構築会議 2011『災害からの平安』開催のお知らせ

広島大学平和構築連携融合事業（HiPeC II）では、東京大学 G-COE「死生学の展開と組織化」と共同で、「ハイペック国際平和構築会議 2011・『災害からの平安』」を開催いたします。

本国際会議では、ハイペックがこれまで一貫して追及してきた現地主導性の観点に立ち、東日本大震災での地域社会の経験や、世界各地の紛争解決に向けた努力を事例として、確固たる平安を目指す人間の総合的能力について考えます。世界中から公募した報告者を含む、エジプト、インドネシア（アチェ）、スリランカ、インド、ネパール、バングラデシュ、フィリピン、日本の8カ国から学者・実務家・市民社会の代表者が報告を行います。

また、日本側からは東北の被災地で復興に携わる行政担当者の招聘も予定しています。

記

- 日時：平成23年9月18日（日）、19日（月）
- テーマ：『災害からの平安～さまざまなレベルからの現地主導性を考える』
- 開催場所：広島国際会議場（入場無料・一般の方の来聴歓迎）
- 使用言語：日本語および英語 *日本語／英語の同時通訳付き
- 共同主催：広島大学平和構築連携融合事業×東京大学グローバル COE：死生学の展開と組織化
- 連携パートナー：独立行政法人国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構アジア経済研究所（IDE-JETRO）、ユニタール広島事務所、広島県

■広島大学平和構築連携融合事業（HiPeC II）とは

本事業は、国際協力機構・日本貿易振興会アジア経済研究所・国連訓練調査研究所広島事務所、広島県を連携パートナーとし、「現地主導性」を軸として平和構築支援の方法論を開拓するもので、事業計画期間は、平成22年度から3年間です。

現地プロジェクトとして、2008年5月に王制を廃止して復興過程に入った「ネパール」、および「フィリピン・ミンダナオ」を対象とした平和構築研究に力を入れるとともに、連携パートナーと事業関係者による研究会、また平和構築の実務家や当事者を招聘したセミナーを年10回程度開催することで、教育・研究と実務との交流を深める場とします。

【お問い合わせ先】

広島大学平和構築連携融合事業（HiPeC II）事務局
TEL/FAX：082-424-6936

PEACE FROM DISASTERS
Indigenous Initiatives across Communities, Countries and Continents

災害からの平安

-さまざまな現地主導性から考える-

2011.9.18&19

広島国際会議場

Hiroshima International Conference Hall
一般参加歓迎 / Admission Free

1945.8.6



写真提供：
広島大学原爆放射線医学研究所

2011.3.11



撮影：川野徳幸（5月16日、大船町）

ハイペック国際平和構築会議2011 HiPeC International Peacebuilding Conference 2011

■広島大学平和構築連携融合事業(HiPeC-II)×東京大学G-COE『死生学の展開と組織化』

Hiroshima University Partnership Project for Peacebuilding and Capacity Development

Tokyo University Global COE Program: Development and Systematization of Death and Life Studies

■日本語/英語同時通訳付き

English/Japanese Simultaneous Interpretation



広島大学

HiPeC II



広島県
HIROSHIMA PREFECTURE

ハイペック国際平和構築会議2011

HiPeC International Peacebuilding Conference, 2011

■テーマ/Subject:

災害からの平安～さまざまなレベルからの現地主導性を考える
“Peace from Disasters”

～Indigenous Initiatives across Communities, Countries and Continents

■コンセプト/Concept:

現地主導性という観点に立ち、東日本大震災での地域社会の経験や、世界各地の紛争解決に向けた努力を事例として、確固たる平安を目指す人間の総合的能力について、8か国から招いたゲストと共に考える。From the “Indigenous Initiatives” point of view, ways of peaceful reconstruction will be discussed by the guests from eight countries based on experience and effort to the recent Japan Earthquake and conflict resolution in the world.

■日時/Date: 2011年9月18-19日(日曜・月曜) / Sun and Mon, September 18-19, 2011

■開催場所/Venue: 広島国際会議場(広島市) / Hiroshima International Conference Hall, Peace Memorial Park, Hiroshima, JAPAN.

■使用言語/Medium of Communication: 日本語および英語 / Japanese & English

* 日本語／英語同時通訳付き / Simultaneous interpretation is provided.

■入場無料・一般の方の来聴歓迎 / Admission Free, No Registration Required.

■プログラム/Program:

9/18日(sun) 10:00～

広島国際会議場ヒマワリ HIMAWARI @Hiroshima International Conference Hall

09:30～ 受付開始/Registration

10:00-11:00 オープニング・セッション/Opening session

11:15-13:00 部会 1 /Session 1: 多様な人間空間における平和構築と民主化～共同体から大陸まで
Peacebuilding and Democracy across Communities, Countries and Continents

14:00-15:45 部会 2 /Session 2: 人類のよりよい生のために～核と環境をめぐる平和
Nuclear and Environmental Peace for Better Human Life

16:00-17:45 部会 3 /Session 3: 壊滅的破壊とところの回復
Spiritual Reconciliation from Devastations

9/19日(mon) 10:00～

広島国際会議場ダリア DARIA @Hiroshima International Conference Hall

09:30～ 受付開始/Registration

10:00-12:30 パネル討論/Panel Discussion: 自然・人的災害からの総合的復興
Integrated Reconstruction from Natural and Human Disasters

12:30-13:00 クロージング・セッション/Concluding Session

■HiPeC連携パートナー/HiPeC Linkage partners:

独立行政法人国際協力機構 / JICA

日本貿易振興機構アジア経済研究所 / IDE-JETRO

ユニタール広島事務所 / UNITAR

広島県 / Hiroshima Prefectural Government

■お問い合わせ/Contact:

ハイペック(広島大学平和構築連携融合事業)事務局

HiPeC (Hiroshima University Partnership Project for Peacebuilding and Capacity Development) Office

〒739-8529 広島県東広島市鏡山1-5-1

1-5-1 Kagamiyama, Higashi-hiroshima City, Hiroshima, Japan

Phone: 082-424-6936, Email: hipec@hiroshima-u.ac.jp

■詳細はウェブサイトでもご覧いただけます/For more information:

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hipec>

